

平成29年度ICT研修会

## 「視線入力の可能性」研修会IIの御案内



皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、重度の障害をもつ児童・生徒におけるコミュニケーション能力向上を図るため、夏季研修に引き続き、下記の通り、島根大学総合理工学研究科 機械・電気電子工学研究科助教 伊藤史人 氏の講演とワークショップのICT研修会を実施することとなりました。伊藤史人 氏は平成29年11月、重度障害者向け視線入力訓練ソフト「EyeMoT」が、国際コンクール「第44回日本賞」(NHK主催)で、**最優秀の経済産業大臣賞を受賞**しました。本研修会は、伊藤史人氏による視線入力装置を活用した新たなコミュニケーションと学習支援について研修会を企画いたしましたので御多忙中とは思いますが、多くの皆様の参加をお待ちしております。

### 講演テーマ

視線入力装置を活用した新しいコミュニケーションと学習支援  
～ローコスト視線入力装置を活用した実践講座②～

講師 島根大学総合理工学研究科 助教 伊藤 史人 氏

日時 平成30年3月26日(月) 13時00分から17時00分まで  
会場 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 研修棟  
ユニバーサルホール(別紙参照)

- 対象者 病院や在宅訪問の重度・重複障害児を担当する教職員及び  
本病院に入院中及び通院中の児童・生徒、保護者、 **先着 80名**  
(別紙の参加申し込み用紙に御記入の上、メールにて送信ください。)
- 内容
  - ・ ICTを活用した重度障害者のコミュニケーションと学習の事例
  - ・ 視線入力の導入の手だてや視線入力装置によるゲームや学習ソフトの紹介
  - ・ 視線入力装置によるゲームと学習ソフトの活用事例の演習 etc
- 主催 都立小平特別支援学校
- 問い合わせ

(担当) 東京都立小平特別支援学校武蔵分教室

主幹教諭 田添 敦孝 メール Nobuyuki\_Tazoe@member.metro.tokyo.jp

〒187-0031 東京都小平市小川東町4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院内 電話、FAX: 042-344-4537

平成 年 月 日

※ 平成30年3月16日（金）までにメールで送信下さい。

大変に申し訳ありませんが、会場の都合上、先着80名様で締め切らせていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。キャンセルの際は、代理の方の参加をお願いします。

メールアドレス [Nobuyuki\\_Tazoe@member.metro.tokyo.jp](mailto:Nobuyuki_Tazoe@member.metro.tokyo.jp)

平成29年度ICT研修会「視線入力の可能性」(Ⅱ)研究会参加申込書

	参加者氏名	職種	所 属
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

※ ご不明な点がございましたら、下記の田添までご連絡ください。

<連絡>

東京都立小平特別支援学校武蔵分教室 主幹教諭 田添敦孝

〒187-0031

東京都小平市小川東町4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内

電話 042-344-4537

メールアドレス [Nobuyuki\\_Tazoe@member.metro.tokyo.jp](mailto:Nobuyuki_Tazoe@member.metro.tokyo.jp)

〒187-0031 東京都小平市小川東町4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院中央館 2階第一会議室

電話、FAX: 042-344-4537



交通案内  
西武線 萩山駅 徒歩 5分  
西武線 青梅街道駅 徒歩 15分  
JR線 新小平駅 徒歩 15分